

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	2年	1	選択
担当教員			
下山 寿子			
C (商学部)	T (教職科目)	ED (教育)	

授業のねらい (概要)	<p>下山寿子 (単独)</p> <p>教育の基礎的理解に関する科目</p> <p>特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解</p> <p>(1) 講義及び課題についてのグループ協議・ディスカッション、実習・模擬授業・相互批評等により授業を進める。</p> <p>(2) 当別の支援を必要とする生徒の理解と支援に関する基礎知識と支援方法を身に付けることを目的とする。</p> <p>[テーマ] 「特別に支援が必要な生徒も安心して学ぶことができる支援の在り方とは何か」</p>
授業計画	<p>第1回 オリエンテーション/授業目標・進め方・シラバス説明・成績評価の方法 予習 (時間) : シラバスを読む (30) 復習 (時間) : シラバスを読み、授業目標、進め方、成績評価の方法等を確認する。</p> <p>第2回 特別支援教育 (インクルーシブ教育システムを含む) の理念と仕組み 予習 (時間) : 教科書第1章を熟読する。 (120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。 (120)</p> <p>第3回 学習障害・注意欠陥多動性障害、自閉症の発達障害のある生徒の心理的特性と学習過程 予習 (時間) : 教科書第2章 (9) を熟読する。 (120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。 (120)</p> <p>第4回 聴覚・知的各障害・肢体不自由・病弱障害のある生徒の学習上・生活上の困難に関する基礎知識 予習 (時間) : 教科書第2章 (1~8) を熟読する。 (120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。 (120)</p> <p>第5回 障害のある生徒の支援の方法と「通級による指導」「自立活動」の教育課程上の位置づけ 予習 (時間) : 教科書第2章 (10) 及び配付資料を熟読する。 (120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。 (120)</p> <p>第6回 個別の指導計画・教育支援計画と特別支援コーディネーター、関係機関、家庭との連携と支援体制づくり 予習 (時間) : 予習 (時間) : 教科書第2章を熟読する。 (120) 復習 (時間) : 模擬授業の振り返りや授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。 (120)</p> <p>第7回 外国人生徒 (母国語の問題) の学習上・生活上の困難とその対応 予習 (時間) : 配付資料を熟読する。 (120) 復習 (時間) : 模擬授業の振り返りや授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。 (120)</p> <p>第8回 貧困生徒の学習上・生活上の困難とその対応 予習 (時間) : 配布資料を熟読する。 (120) 復習 (時間) : 授業ノートや配付資料を中心に授業内容を復習する。 (120)</p>
授業を通して身に付けることができる能力 (DP)	<p>商学部</p> <p>1. 職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力</p> <p>2. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力</p>
到達目標	<p>(1) 特別の支援を必要とする生徒を理解し、その概要及び要点を説明できる。</p> <p>(2) 特別の支援を必要とする生徒の教育課程及び支援の方法を理解し、その概要及び要点を説明できる。</p> <p>(3) 障害はないが特別の教育的ニーズのある生徒把握と支援を理解し、その概要及び要点を説明できる。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出課題等については、添削等行い指導・助言し必要に応じて返却する。
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・教職を目指す学生としての自覚をもち、積極的な授業参加が求められる。 ・基本的には講義形式を中心とするが、テーマにおいてはグループ活動などを導入する場合もある。 ・プリント教材を多く用いるので当該科目独自のファイルを作成すること。 ・新聞や雑誌、TV等での教育関係記事や番組に留意すること。 ・シラバスや配付資料を読み、予習・復習を行うこと。
成績評価の方法・基準	到達目標に掲げた項目を身に付けたかどうかについて、試験やレポートを通じて確認する。また最後のまとめにかかわる試験あるいはレポートによって総合評価を行う。最終レポート (定期試験として) 80%、小テスト・授業内レポート5%、宿題・授業外レポート15%。
教科書	書名：特別支援教育の基礎・基本新訂版 出版社：ジアース教育新社 価格：2970円
参考書・教材	<p>【参考書】 書名：『特別支援学校高等部学習指導要領 平成31年2月告示』</p> <p>書名：『特別支援学校教育要領 小学部、中学部学習指導要領、高等部 平成29年4月告示』</p> <p>書名：下山寿子編著『生徒指導・進路指導 (キャリア教育) 教育相談』等。</p> <p>【教材】 各年度の「検証・教育実習」と「省察集」を常に携帯すること。</p>
備考	
教員との連絡方法	講義科目/実務家教員による授業